

糸魚川市公共施設等総合管理指針

個別施設計画

分類：揚水機場（農業水利施設）

令和5年5月 策定

令和6年3月 改訂

第1 対象施設

施設名称	種別	所在地	設置年	管理者
山寺揚水機場	水中ポンプ及び制御装置	根知	昭和 60 年代 以前	山寺区

第2 現状と課題

1 施設について

施設は古く簡易な構造であり、大雨等で内部に土砂が流入する。土砂上げにより維持管理を行っているが、ポンプが早期に劣化するため、5年に一度交換が必要である。維持管理の費用削減及び省力化が課題である。

2 農業用水について

ため池の水源の沢水は夏になると枯渇し、水不足となる。農業用水の安定供給が課題である。

第3 今後の方針

1 基本方針

施設及び農業用水について対策が必要なことから、新たな水源より導水を行う。

2 対策の優先順位

施設の維持管理の省力化及び農業用水の確保を優先とする。

3 計画期間

「糸魚川市公共施設等総合管理指針」と整合性をとる必要があるため、計画期間を令和5年度から令和10年度までとする。

4 対策内容と実施時期

(1) 対策内容

施設の改修としてパイプラインを整備し、別の水源から山崎ため池に送水する。
施設の長寿命化を図るため、標準耐用年数が50年のパイプラインを整備する。

(2) 検討計画（実施時期及び対策費用）

単位：千円

年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7～R10 年度
内容	パイプライン整備 23,000	パイプライン整備 30,000	

上記の計画は、令和5年度における総合計画実施計画や予算編成等の調整前の検討資料である。

5 整備後の方針

劣化等を未然に防ぐため、農林水産省の定める「農業水利施設の機能保全の手引き」に基づいた機能診断を行いながら、施設の長寿命化に努める。パイプラインの標準耐用年数である50年を目安に更新事業の実施について検討する。

6 位置図

